

# SOARERS CUP 初開催



高校のバスケットボール部とBリーグU18チームが垣根を超えて競う「SOARERS CUP(ソアラーズ・カップ)2023」が7月22、23日、生田キャンパスの総合体育館で初めて開かれ、10代の選手たちが熱戦を繰り広げた。

## 高校バスケット部とBリーグが対戦

大会は、コロナ禍で対試合などが制限された高校生たちに実戦の機会を提供することなどを目的に、本学男子バスケットボール部SOARERSが企画。精密測定機器メーカーのミットヨ(川崎市)がメインスポンサーとなり、Bリーグの川崎ブレイブサンダ



【専大・横浜U18】シヨベ・モハメドさん(商)のダンク

【宇都宮U18—市立船橋高】激しく戦う高校生

## 初代王者に千葉ジェッツU18

本学バスケット部主将の赤嶺有奎さん(文4)は「高校生のころの新鮮な気持ちを思い出すことができた。参加したプレイヤーには、今回の経験を役立ててほしい」と話した。

大会は、コロナ禍で対試合などが制限された高校生たちに実戦の機会を提供することなどを目的に、本学男子バスケットボール部SOARERSが企画。精密測定機器メーカーのミットヨ(川崎市)がメインスポンサーとなり、Bリーグの川崎ブレイブサンダ

スも協力。本学バスケット部の卒業生も開催に尽力した。Bリーグから▽U18川崎ブレイブサンダース▽横浜ビー・コルセアーズU18▽千葉ジェッツU18▽宇都宮ブレイブサンダースU18、高校からは▽市立船橋高(千葉県)▽立花学園高(神奈川県)▽厚木北高(同)▽湘南工科大学附属高(同)▽常盤高(群馬県)の計9チームが参加。リーグ戦形式で対戦し、千葉ジェッツU18が初代王者に輝いた。

【専大・U18川崎】大学生と真っ向勝負

**Campus Snap** #センダイセイ

個性豊かにキャンパスライフを送る  
「イマドキ専大生」を紹介!

商学部 マーケティング学科

人とつながりが好き! これからも仲間との交流を大切にしたいです。

国際コミュニケーション学部 日本語学科

大学で気の合う友達ができ、毎日が楽しいです。趣味は音楽鑑賞とお菓子作り♪

社会貢献活動

地域とともに

多くの方が落語を楽しんだ

**黒門寄席**

桂小文治さんらが熱演

神田神保町で落語を楽しむ「第4回黒門寄席」が7月28日、神田キャンパスの相馬永胤記念ホールで開かれた。本学落語研究会出身の落語家・桂小文治さん(昭55商)が、回は卒業生や近隣の方から約50人が来場した。

同企画は、地域交流・地域貢献の一環として2021年にスタート。今回は卒業生や近隣の方から約50人が来場した。

茶碗を、たちはな家半志楼さん(昭48経済)が「うなぎ屋」を熱演。軽妙洒落な話芸で、夕涼みのひと時に笑いを提供した。

桂小文治さん

23年度中期留学プログラム(後期)

2023年度中期留学プログラム(後期)の留学先と派遣期間、氏名、学部学年は次の通り。(敬称略)

■ネアラスカ大学リンカイン語コース1人に決

5月12日

松村周(経済4)▽張茗(経営3)▽徳本健太(商3)

■ワイカト大学(ニュージーランド、8月5日〜12月3日)

佐藤澄果(経済3)▽寺田一翔(経済2)▽内田飛河(経営3)▽上野七生(文2)

■檀国大学(韓国、8月7日〜12月22日)

船越晴菜(経済2)▽武田結菜(経営2)▽高橋李愛(文4)

■グアナフアト大学(メキシコ、8月5日〜12月4日)

山志亜(人間科学3)

留学生と奥村経世国際交流センター長(後列右)

相撲部と多摩桜の丘学園生が交流

都立多摩桜の丘学園(東京都多摩市)の知的障害教育部門中学部の3年生約30人が6月30日、生田キャンパスで相撲部の稽古を見学し、相撲体験を楽しんだ。

相撲部と多摩桜の丘学園との交流はコロナ前から行われており、昨年12月には部員が同学園を訪問し、相撲教室を開いた。

当日は、蒲田勝太監督、部員の甲斐真希斗さん(商4)、中野智基さん(経済4)、大場優樹さん(経営3)、アリユンエルデネ・スフバットさん(商3)が道場で生徒たちを迎えた。

はじめに部員が模擬取組を披露。生徒たちも土俵に入り、四股などを体験した後、部員との勝負に挑んだ。体重100kg超の部員を勢いよく土俵外に押し出すと大きな歓声や拍手が起きた。

主将の甲斐さんは、「将来、JICA海外協力隊で相撲指導に携わりたいと考えており、教える立場からも学ぶことが多かった」と話した。

2人がかりで部員を押し出す生徒たち